



実習生寮  
裏庭のあ  
じけん桜  
も新緑に  
衣替え。

# あじけん通信

2024 MAY  
VOL.197

企画・編集 澁谷 健司 / 栗又 由利子

5月に入りました。気温も安定し始め、実習生の皆さんにとっても過ごし易い日々が続いています。

巷では、新入生・新社会人の5月病の話題が出始める時期ですが、連休返上で日本語授業に出ていた実習生の皆さんには無縁の世界。街に溢れ始めた透明感のある新緑の若葉の様に、皆さん明るく・元気に日々の日本語学習に取り組んでいます。

## あじけんスコープ Vol.130

～ラオス人実習生が入寮しました～



今月は当校初となるラオス人実習生(介護)の皆さんを紹介させていただきます。向かって左から SINGHALARTH SOUNALY (スナリー) さん・LOR LEE (リー) さん・BOUBPHASALY SOMPONG(ソンボン)さん・OUDOMSACK ONSY (ターモン) さん。皆さん素敵な民族衣装を披露してくれました。リーさんだけデザインが異なるのは、他の3人が多数派のラオ族(人口の55%)なのに対して、リーさんはモン族(人口の8%)出身だからだそうです。出身民族は異なれど、皆さんとても仲が良く、大変落ち着いた生活態度で、日本語学習にも熱心に取り組んでいます。とても穏やかな性格の4人なので、施設でも大いに活躍してくれることでしょう。

## 今月の実習生

今月は、TKG(たまごかけごはん)にハマった?ベトナム人実習生の NGUYEN HOANG ANH (アイン) さんをご紹介します。授業中に、その日食べた朝ごはんについて話し合っていたところ、なんと、アインさんは、朝ごはん、よくたまごかけごはんを食べていることが判明!早速取材させてもらおうと、授業にいつも積極的なアインさんのパワーの源は、ベトナム風TKGでした。

わたしはグエイホアアインでもあります。ベトナムから来ました。ごはんは20歳です。たべることが好きです。ごはんのたべものはとてもおいしいです。たべれば、おいしいです。でもたまごかけごはんがいちばん好きです。つくりかたが簡単なんです。わたしはベトナムのシーザウ(Xi Dau)が好きです。シーザウはおいしいです。みなさんたべてみてください。ほんとにとてもおいしいです。😊



ベトナム醤油の XI DAU (シーザウ) を片手にポーズをとるアインさん。

# あじけん流日本語授業

## ～あじけん流 クラス初日の授業内容～

今月のあじけん流日本語授業は、当校の授業初日の内容をお伝えいたします。クラススタート時に、どんなことをしているか、当校特有の「あじけん流初日授業」の一部をご紹介します。

まず、挨拶の練習です。「おはようございます」「よろしくお願いします」などはもちろんですが、実習先でもよく使う「お疲れ様でした」「お先に失礼します」、他の従業員とすれ違ったときに発せられる「お疲れ様です」なども、練習します。また、挨拶の仕方についても練習します。挨拶をするとき、よく実習生が両足をそろえ、深々とお辞儀をするということがあります（写真①）。しかし、実際の生活の中でそういった挨拶の仕方をすることはあまりありません。どちらかというと、「歩きながら」会釈程度で挨拶をするということが多いかと思われれます。そこで、「歩きながら挨拶」という練習も取り入れています（写真②）。「お疲れ様です」や「お先に失礼します」などを歩きながら、止まらずに言えるよう、教室の中で練習します。実習生にとってはこの挨拶が意外と難しいようで、苦戦していました。

次に、「すみません。わかりません」と返答する練習です。わからない言葉を聞いたときに、黙ってしまう実習生が多いので（写真③）、わからないことはわからないときちんと言えるよう練習します。実習生にとってわからない言葉が多いのは当たり前で、「わからない」と言えることはいいことだと理解してもらい、わからない時は、きちんと返答し、「～ってなんですか」と質問するよう（写真④）、初日の授業で練習をします。

当校では、これからも日本語の習得はもちろん、日本で実習していく中、日本で生活をしていく中で、必要と思われることを、授業で積極的に取り入れていきたいと思っています。



写真1：どうしても足が止まってしまいます



写真2：歩きながら挨拶をする練習。かばんも背負ってリアルに。



写真3：言葉がわからないと、そこで止まってしまいます

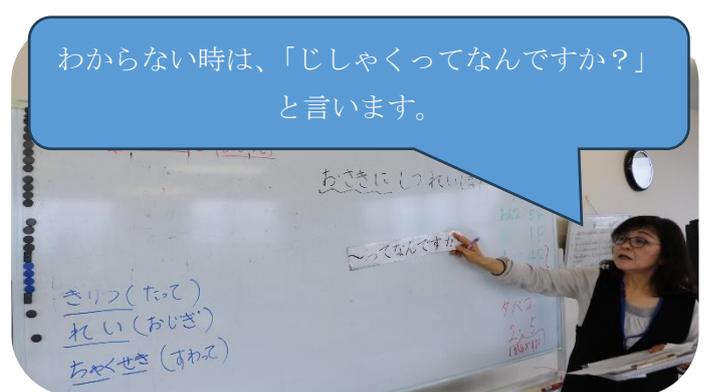


写真4：「～ってなんですか」を学習します